

第85期

事業報告書

平成29年4月1日 ▶ 平成30年3月31日

⊕ 戸田工業株式会社

株主の皆様へ



代表取締役社長
たからぎ しげる
寶來 茂

平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

ここに、当連結会計年度(自平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)の事業報告書をお届けするにあたりまして、日ごろの当社グループに対するご理解とご支援に厚くお礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益が堅調に推移するとともに、雇用環境の改善が続くなか個人消費も回復基調が続きました。しかしながら、原材料価格の高騰や人手不足の影響から企業活動が圧迫される懸念があり、米国の政策動向や東アジア情勢等海外における懸念材料も多く、依然として先行き不透明な状態が続いております。

こうした状況のもと、当社グループにおきましては、スマホ向け非接触充電用フェライトシート及び家電製品・自動車用途向け磁石材料の売上が伸長したことから、売上高は32,781百万円(前期比17.5%増)となりました。

利益面においては、原材料価格高騰の影響があったものの内製化による原価低減活動等を推し進めたことにより原価率が改善いたしました。加えて、販売費及び一般管理費の削減に向けた取組みを継続して実施したことから、営業利益は1,370百万円(前期は営業損失151百万円)と大幅な増加となりました。また、営業外収益として受取配当金88百万円等があったことから、経常利益は1,195百万円(前期は経常損失1,116百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は981百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失2,926百万円)となりました。

なお、平成30年3月に連結子会社である戸田アメリカIncorporatedはBASF Corporationとリチウムイオン電池用正極材料に関する合併事業を行うこととし、BASF戸田アメリカ有限責任会社を設立いたしました。

今後の景気の先行きにつきましては、当連結会計年度と同様に依然として不透明な状況が予想されます。

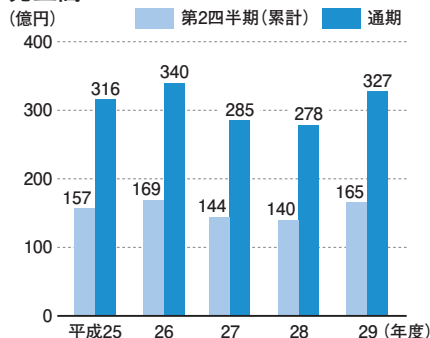
こうした状況のもと、当社グループにおきましては、コスト削減及び原価分析による採算・生産性の改善による高収益体質の強化を目指します。またスマホ向け非接触充電用フェライトシートの事業拡大や持分法適用関連会社の損益改善を行い、連結業績の拡大を図る所存であります。

以上をふまえて次期(平成30年度)通期業績は、売上高35,000百万円、営業利益600百万円、経常利益1,100百万円、親会社株主に帰属する当期純利益600百万円を見込んでおります。

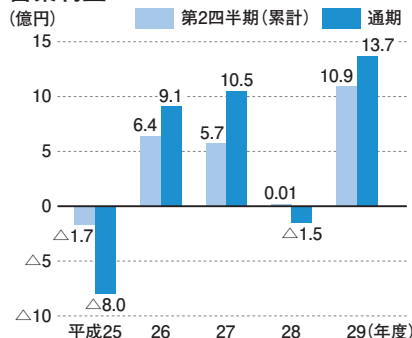
ここに、第85期の事業概要をご報告申し上げますので、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト (連結)

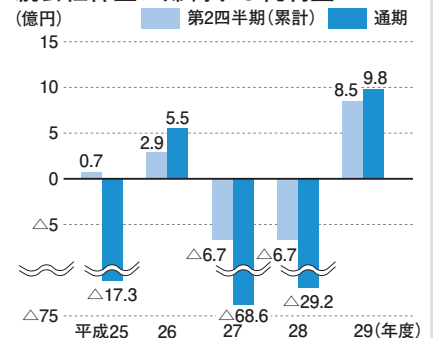
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する純利益

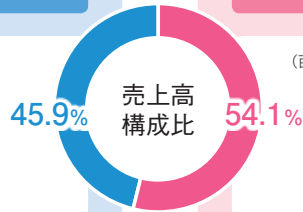
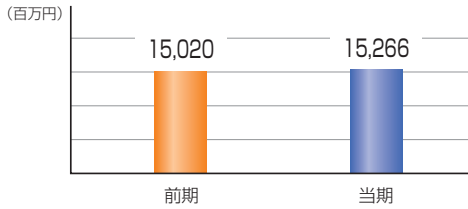


報告セグメント別概況



機能性顔料

売上高 15,266百万円
前期比 1.6%増



当期の活動POINT

- 各種着色材料等の販売が堅調に推移したため、売上高は前期比1.6%増の15,266百万円となりました。しかしながら、原材料価格の高騰及び売上商品構成の変化等があり、セグメント利益は前期に比べ283百万円減少し2,484百万円となりました。



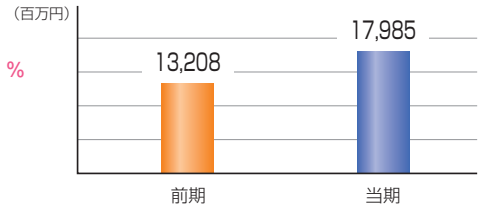
▲ カラー舗装用着色バインダー「CSファルト」施工事例

(注) 上記売上高において、セグメント間の内部売上高等が、前期には33百万円、当期には34百万円、含まれています。



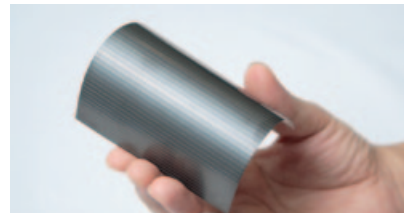
電子素材

売上高 17,985百万円
前期比 36.2%増



当期の活動POINT

- スマホ向け非接触充電用フェライトシート及び磁石材料等の販売が伸長したことから、売上高は前期比36.2%増の17,985百万円となり、セグメント利益は1,123百万円(前期はセグメント損失525百万円)となりました。



▲ アンテナシート

(注) 上記売上高において、セグメント間の内部売上高等が、前期には306百万円、当期には435百万円、含まれています。

事業所・関連会社

事業所

本社 (広島県広島市南区)
創造本部 (広島県大竹市)
大竹事業所 (広島県大竹市)
小野田事業所 (山口県山陽小野田市)
東京OFFICE (東京都港区)



主な関連会社

- 国内**
- 戸田ピグメント株式会社 (岡山県岡山市北区)
無機顔料の製造販売
 - 東京色材工業株式会社 (東京都板橋区)
有機顔料の製造販売
 - 戸田ファインテック株式会社 (広島県大竹市)
製造工場における業務の請負・派遣
 - BASF戸田バッテリーマテリアルズ合同会社 (東京都港区)
リチウムイオン電池用正極材料の製造販売
- 海外**
- 戸田工業ヨーロッパ GmbH (独: デュッセルドルフ)
EUにおけるマーケティング・販売
 - 戸田アメリカ Incorporated (米: バトルクリーク)
リチウムイオン電池用正極材料の製造販売
 - BASF戸田アメリカ有限責任会社 (米: バトルクリーク)
リチウムイオン電池用正極材料の製造販売
 - 戸田アドバンスマテリアルズ Inc. (加: サーニア)
リチウムイオン電池用正極材料の前駆体の製造販売
 - 戸田麦格昆磁性材料(天津)有限公司 (中: 天津市)
希土類コンパウンドの製造販売
 - 浙江東磁戸田磁業有限公司 (中: 浙江省)
ポンドフェライトの製造販売
 - 戸田塑磁材料(浙江)有限公司 (中: 浙江省)
磁性コンパウンドの製造販売
 - 戸田聯合実業(浙江)有限公司 (中: 浙江省)
無機顔料の製造販売
 - 戸田磁鉄(深圳)有限公司 (中: 広東省)
ゴム磁石の製造販売
 - 戸田国際貿易(上海)有限公司 (中: 上海市)
アジアにおけるマーケティング・販売
 - 戸田フェライトコリアCO.,LTD. (韓: 釜山市)
ポンドフェライトの製造販売
 - 戸田イス CORPORATION (韓: 江原道)
磁性材料の製造販売
 - 戸田工業アジア(タイランド)Co.,Ltd. (タイ: アクヤ県)
磁性コンパウンドの製造販売および着色顔料輸入販売

米国で電池材料事業を行うBASF TODA America LLC (BTA)での協業運営を開始しました。

当社の子会社である戸田アメリカIncorporated(以下「TAI」)は、世界的な化学会社であるドイツのBASF SEを中心とするグループ(以下「BASFグループ」)の米国法人であるBASF Corporation(以下「BASF」)との間で共同事業に関する運営契約を締結し、米国においてBASFグループとリチウムイオン電池用正極材料事業に関する合併事業を開始しました。

TAIは、BASFが本業務提携のために新設したBASF戸田アメリカ有限責任会社(米国LLC、以下「BTA」)に対して、平成30年3月8日出資をしたうえで、同日、TAIが保有するバトルクリーク工場(米国ミシガン州)の資産をBTAに譲渡いたしました。BTAは、平成27年に設立されたBASF戸田バッテリーマテリアルズ合同会社(本社：東京都港区)に続き、当社グループとBASFグループの2度目の協業となります。

当社グループは、酸化鉄で培った技術を深化させ、社会に貢献できる材料の開発を行っております。基幹事業である各種着色材料、磁石材料等の販売を拡大するとともに、高い将来性が期待されるリチウムイオン電池市場においてはBASFグループと平成27年2月、国内に合併会社を新規設立し、日本、アジア、欧米のリチウムイオン電池メーカーへリチウムイオン電池用正極材料を供給し、グローバルに拡大する市場に対応してきました。今後、急拡大するリチウムイオン電池市場の需要に対して的確に供給できる体制を整えるため、米国においてもBASFグループと取り組んでいくことといたしました。

BASFグループは、主に化学品、プラスチック、高性能製品、農業関連製品、石油・ガス等を製造販売しており、正極材料及び電解液についても取り組んでおります。

当社としては、BASFグループのリチウムイオン電池に関する知見はもとより、世界規模の原材料調達力、販売網、また同グループの卓越した資本力を合併事業に結集することで、リチウムイオン電池市場における成長の鍵である製品開発、性能、コスト、供給規模・能力を強化し、今後一層グローバルに拡大する市場に向けて的確に対応できると考えております。



▽左より、
相澤義春 (TAI 社長)
Kenneth Lane (President, BASF Global Catalysts Division)
寶來茂 (当社社長)
Lydie Derebreu (Vice President, BASF Global Strategy, Planning and New Business Development)
(所属部署、役職は平成30年3月8日時点のものです。)

新会社の商号	BASF戸田アメリカ有限責任会社 英語名: BASF TODA America LLC
事業内容	リチウムイオン電池用正極材料の製造及び販売
持分比率	BASFが過半数を出資
社員	BASF及びTAI

財務諸表 (連結)

連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科目	期別	前連結会計年度	当連結会計年度
		平成29年3月31日	平成30年3月31日
資産の部			
流動資産		18,867	20,103
固定資産		27,488	27,814
有形固定資産		17,162	15,060
無形固定資産		939	945
投資その他の資産		9,386	11,809
資産合計		46,356	47,918
負債の部			
流動負債		21,118	17,701
固定負債		7,208	10,674
負債合計		28,327	28,375
純資産の部			
株主資本		15,990	16,835
その他の包括利益累計額		1,023	1,553
新株予約権		25	42
非支配株主持分		989	1,111
純資産合計		18,029	19,542
負債純資産合計		46,356	47,918

連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科目	期別	前連結会計年度	当連結会計年度
		自平成28年4月1日 至平成29年3月31日	自平成29年4月1日 至平成30年3月31日
売上高		27,889	32,781
営業利益又は営業損失(△)		△151	1,370
営業外収益		247	405
営業外費用		1,212	580
経常利益又は経常損失(△)		△1,116	1,195
特別利益		30	886
特別損失		1,558	496
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)		△2,643	1,585
当期純利益又は 当期純損失(△)		△2,862	1,146
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)		△2,926	981

(注) 本書記載の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。

株式の状況 (平成30年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	19,300,000株
発行済株式の総数	6,099,192株
株主数	6,942名
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部

株主の構成

所有株数別分布状況 (持株比率)	所有者別分布状況 (持株比率)	地域別分布状況 (持株比率)
・5万株以上 52.3%	・個人その他 37.8%	・北海道 0.2%
・5千株以上5万株未満 16.4%	・その他国内法人 29.4%	・東北 0.8%
・5百株以上5千株未満 18.3%	・金融機関 21.9%	・関東 57.0%
・5百株未満 13.0%	・証券会社 4.8%	・中部 5.1%
	・外国法人等 6.1%	・近畿 8.4%
		・中国 20.3%
		・四国 0.9%
		・九州 1.3%
		・海外 6.0%

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
伊藤忠商事株式会社	1,260	21.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	525	9.1
株式会社広島銀行	217	3.8
堤浩二	139	2.4
株式会社中国銀行	120	2.1
高橋由紀子	102	1.8
明治安田生命保険相互会社	84	1.5
横倉勝	75	1.3
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC SECURITIES/UCITS ASSETS	71	1.2
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	68	1.2

(注) 1.上記のほか当社所有の自己株式342千株があります。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しています。

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会開催日 6月中
(ご参考 第85期定時株主総会 平成30年6月27日開催)
- 期末配当金受領株主確定日 3月31日
- 中間配当金受領株主確定日 9月30日
- 基準日 定時株主総会については3月31日
その他必要あるときは、公告して
定めた日
- 株式事務
株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(ホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 公告方法 電子公告
(<http://www.todakogyo.co.jp/docs/ir/j/index.html>)
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

ご案内

- 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について
証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記の電話照会先までご連絡ください。
- 特別口座について
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いたします。

会社概要

会社概要 (平成30年3月31日現在)

商号	戸田工業株式会社 (TODA KOGYO CORP.)
本店所在地	広島県広島市南区京橋町1番23号 ☎082(577)0055
設立	昭和8年11月30日(創業:文政6年)
資本金	74億77百万円
事業目的	1. 顔料の製造、加工および販売 2. 磁性材料の製造、加工および販売 3. その他の無機薬品の製造、加工および販売 4. 環境保全設備の設計、施工および販売 5. 記録媒体の製造、加工および販売 6. 土木工事、とび・土工工事、鋼構造物工事 および舗装工事の請負、企画、設計、監理 およびコンサルティング 7. 前各号に付帯する一切の業務

ホームページアドレス <http://www.todakogyo.co.jp/>

役員 (平成30年6月27日現在)

代表取締役社長	寶 來 茂
専務取締役	岡 宏
常務取締役	長 瀬 光 範
取締役	釣 井 哲 男
取締役	青 木 功 莊
取締役(社外)	長谷川 浩 二
取締役(社外)	水 野 隆 文
監査役	中 川 隆 行
監査役(社外)	高 野 幹 夫
監査役(社外)	長谷川 臣 介
監査役(社外)	金 澤 浩 志